

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 8 月

福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科 廣藤 喜章

■ 研究課題名

放射線線量レポート（RDSR）を用いた簡易線量管理手法の構築と医療画像データ（DICOM）を用いた検証

■ 研究期間

2026 年 8 月～ 2030 年 12 月 31 日

■ 研究の目的・意義

近年、医療被ばくの最適化および線量管理の重要性が高まっています。放射線診療で発生する Radiation Dose Structured Report（RDSR）には患者被ばく線量や DICOM タグ情報には撮影条件等の情報が記録されていますが、これらを有効活用するためには高価な専用線量管理システムが必要となる場合があります。

本研究では、RDSR および DICOM データを活用し、専用システムに依存しない線量管理手法を構築するとともに、その有用性を実際の診療データを用いて検証することを目的としています。

■ 研究対象となる方

2026 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日までの期間に、CT 検査、血管撮影検査、一般 X 線撮影検査またはマンモグラフィ検査を受けられ、診療情報として DICOM データおよび RDSR が保存されている方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から、以下の情報を収集します。

- ・ 年齢
- ・ 性別
- ・ 検査年月日

- ・ 検査種別
- ・ 撮影条件
- ・ 被ばく線量情報（RDSR）
- ・ DICOM ヘッド情報
- ・ その他、線量評価に必要な情報

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026 年 9 月 1 日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科を中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者、および既存試料・情報の提供のみを行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科 講師 廣藤 喜章
共同研究機関 研究責任者	株式会社メディカルゲートウェイジャパン 長谷川 善彦
既存試料・情報の提供 のみを行う者	福島赤十字病院, 北福島医療センター等の福島県立医科大学近隣協力機関を候補として想定しています。 ただし、本研究は倫理審査承認前であり、各施設に対する正式な研究協力依頼および参加可否の確認は行っていないため、既存試料・情報の提供のみを行う機関および提供のみを行う者は現時点では未確定です。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方に

ご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-8516 福島県福島市栄町 10-6

公立大学法人福島県立医科大学 保健科学部 診療放射線科学科 担当：廣藤 喜章

電話：024-581-5503（内線 81809）

e-mail：hirofuji@fmu.ac.jp